



藤川ひろ子

スマイルニューズ

H25年第31号

船橋市議会議員 2期 発行：藤川ひろ子



〒274-0064 船橋市松が丘 3-49-19 電話：047-463-5185

平成25年8月27日より第3回定例会が開催されました。私の議会質問から抜粋して議会報告と皆さまからのご要望を形にし、その一端をご報告させていただきます。今後も、皆さまのご要望を伺い調査・研究してまいります決意です。

*議会質問の内容（2～3面）

- ①老朽家屋、空き家等の適正管理について
- ②ゲリラ豪雨対策について
特別警報・エクストレームについて
- ③婚活支援について
- ④防災行政無線の児童の帰宅放送について



お知らせ（前号 同様）

- *「わたしの実績」を
ホームページに アップしました！
- ①ホームページを開く
- ②「政策・活動・実績」をクリック
- ③左下の「私の実績」欄の
「地域」を選ぶ。
- 是非、開いて見てください！

【 大穴地域 】

*カーブミラーを片面から両面に交換。
大穴南 2-37-1

大穴小学校から、バス通りへ出てきたT字路。カーブのため左右の確認が見えづらく、危険個所だった。電柱があるため、両面の設置の仕方を工夫していただくことで、見やすくなった。→



*U字溝の蓋がけの
← 補修整備(3枚)
U字溝の蓋が斜めに持ち上がり、歩行の妨げになっていた。

【 新京成滝不動駅 】

*新京成滝不動駅の踏切の拡幅がもうすぐ完了します。(12/27 工事完了予定)
ゲートボール場側の踏切の両サイドに歩道が確保がされるようになった。

- *踏切の拡幅に至るまでに…
- ①滝不動の交差点の拡幅完了
- ②交差点付近の道路の拡張整備
- ③セブソルブ側側の踏切の拡幅完了
- ④ゲートボール場側の拡幅(工事中)



【 議会報告 】 ダイジェスト版 詳細は、ホームページをご覧ください。

老朽家屋、空き家等の適正管理について

空き家の撤去が進まない理由…更地にすると固定資産税が数倍に跳ね上がる。

質問① 建築基準法の中で、老朽家屋への対応はどのようにされているのか。

答弁 職員が現地調査を行い、所有者には、危険な個所への修繕等を継続的にお願いしている。(所有者は、法の中で維持管理に努める義務がある)

質問② 空き家を出さないように予防も兼ねて、空き家の活用を考えるべきではないか。

答弁 空き家の活用は今後の課題である。

活用方法の一つとして、マイホーム借上げ制度がある。

高齢者の住み替え支援にもなるので、本制度の周知を図り、不動産関係団体に相談しているところ。



***マイホーム借上げ制度**…50歳以上の所有する戸建て住宅等を、定期借家契約により一般社団法人移住・住み替え支援機構が借り上げ、広い住宅を必要とする子育て世帯へ賃貸するもの。

ゲリラ豪雨対策

* 情報提供について

これからの豪雨対策は、住民の理解と積極的な協力をどのように掘り起こすかがカギ！

質問① 親水拠点等に災害への注意・警戒を呼び掛ける対策が取られているのか。また、設置しているのか。

答弁・親水性のある多目的調整池等において、**県管理の長津川調整池**には、降雨時に冠水(流入)を知らせするための、音声アナウンス用のスピーチが設置されている。

・市管理の調整池では、**坪井近隣公園内にある坪井第一調整池と、高根台第一、第二、第三調整池**に警報装置として赤色回転灯及び、注意看板を設置している。

質問② 今後の計画は？

答弁 **小室調整池**の入り口に門扉、注意看板が設置されているが、今後、回転灯の設置を考えている。



【 大穴地域 】

***みのり台町会 大穴北 3-18 歩道の補修整備**



町会のご要望後、3年位掛かったが歩道の整備をしていただき、安心して通行できるようになった。



***カーブミラーの設置**



大穴北 3-16 腐敗した後数年経ち、設置完了した。

ゲリラ豪雨対策

*特別警報について（10/15号の広報に関連記事）

気象庁は8月末から、「特別警報」の運用を開始した。災害の危険を知らせる情報は**注意報、警報、特別警報の3段階**となり、住民の確実な避難につなげるねらいがある。

質問① 特別警報の市民への周知方法は？

答弁 特別警報は、数十年に一度の大災害。



特別警報を発表した時、住民は、直ちに命を守る行動を取ること。

本市において、特別警報が発表された場合は、防災行政無線や災害情報メール、ホームページ、ケーブルテレビの文字情報、ツイッター、広報車など、市が展開できる、あらゆる手段を活用しながら、市民にとって分かりやすく、素早く、かつ安全に行動が起こせるような周知に努めていく。

質問② 特別警報について具体的にどの位の大きさのものか。（これまでの災害例は？）

答弁 ・5000人以上の死者・行方不明者を出した、昭和34年の「伊勢湾台風」、

- ・今年7月末の山口県と島根県の豪雨や8月上旬に東北を襲った豪雨。
- ・東日本大震災における地震や津波
- ・平成12年の三宅島の噴火など



ゲリラ豪雨対策

*エクスレインについて

ゲリラ豪雨の情報をリアルタイムで提供する高性能レーダーを9/5千葉県船橋市にも新設し、運用を開始した。全国で30カ所。

船橋市に設置されることで、これまで観測できなかった県東部など全域をカバーし、精度も上がる。ゲリラ豪雨の襲来予測や被害の未然防止が期待される。

質問① XRAIN（エクスレイン）は、とても便利なサイトだと思うので、市のHPなどで市民に周知し、アクセスできるようにしてほしいが、見解を伺う。

答弁 本市においても、情報手段の一つとして活用しており、市民がこの情報を入手できることは、大変有意義だと考えるので、ホームページ上にリンクを貼るなど、早急に取り組んでまいります。

【 大穴地域 】

*歪んだカーブミラーの交換

大穴北 2-44（大穴新田市民の森付近）

車の接触等により、カーブミラーが歪んで見えづらくなっていたので、交換してもらい、車の確認がしやすくなった。



*南三咲 3-26（滝不動の交差点付近）

道路の拡幅に伴い、消えてしまった白線をなぞってもらい、歩道整備をしてもらった。お陰で歩行者の安全確保ができるようになった。



*婚活について

質問① 昨年、農業従事者を対象とした婚活ツアーを始めたきっかけと実施内容、今後の予定は？

答弁 **きっかけ**…前市長と農業後継者懇談会の中で、婚活事業の要望があった。

実施内容…婚活候補の若手農業者を対象にセルフニューアル（話し方・身だしなみ）講習会を2回実施し、イベント交流として、アンデルセン公園で、実施した。

今後の予定…10月に房総バスツアーを実施する予定。今後も実施していきたい。

要望 参加者同士のご成婚が決まったら、市長からのお祝いのメッセージを送っていただきたい。そして、若者の出会いの場を積極的に作っていただきたい。



*防災行政無線の児童の帰宅放送について

質問① 児童の帰宅放送について、その後の進捗状況を伺う。

答弁 子どもを犯罪から守るための一つの施策として、安全・安心の観点からできるだけ速やかに実施できるよう、放送開始に向けた作業に着手した所。低く落ち着いた声質が、聞きやすいので、「大人の女性の声」による放送を考えているが、聞き取りやすさも含め、子どもの声の放送を研究してまいりたい。



(^o^) ひとつこと…母の笑顔は、心の花束 (^o^)

***豪雨対策は、皆様の理解と積極的な協力がポイント！**

=お願い=

- ①雨水の吸い込み口の雨水マスの砂や枯葉を取り除く。
- ②段差解消ブロックなどで吸い込み口をふさがない。
行き場を失った雨水が家屋や地下室、駐車場など流れ込んで来る危険性がある。
- ③身の回りの対策や日常的なメンテナンスを心がけてほしい。



***1時間あたり100ミリを越えるような雨が、どれほどすさまじいか（NHKの実験の様子）**

- ①10メートル先が見えないほど視界がさえぎらる
- ②90デシベルを越える騒音のため、人の話し声も聞こえない。
- ③川や水溜りは瞬く間に増水して、あっという間に危険な状態になる。
- ④天から槍が降ってくるようなすさまじさ！



藤川 ひろ子

早期相談・早期解決

☆ご意見・ご要望・ご相談・ご感想何でもお寄せ下さい☆

☆連絡先…自宅 電話・FAX 047-463-5185

☆ …公明党控え室 電話 047-436-3032

ホームページ…<http://fujikawahiroko.jp>

フェイスブック・ツイッターもご覧下さい！



認定子ども園視察